

「品野おでかけバス」の運行が始まります！

- 令和6年4月1日から社会実験開始 -

1 背景

瀬戸市コミュニティバスは、より良い運行を目指して随時改正を行っておりますが、新規バス停設置や増便など更なるサービス向上のご要望を多く頂いています。そこで、これまでの運行方法に捉われず、厳しい財政状況の中でも持続可能な運行方法として、品野3線（上半田川線、岩屋堂線、片草線）を対象に、下り方面のみデマンド運行を取り入れた新たな方法で令和6年4月1日から「品野おでかけバス」の社会実験を行います。

2 新しい運行方法

(1) 新しい運行方法(詳細は右記運行内容のとおり)

上り方面（上半田川転回場・片草町民会館・岩屋堂→しなのバスセンター・パロー品野店）
おでかけ号（コミュニティバス車両）でこれまでどおりバス停で乗り降ります。
※上り方面のみの利用となり、運行間隔が約1時間半に縮まります
下り方面（しなのバスセンター・パロー品野店→上半田川転回場・片草町民会館・岩屋堂）
しなのバスセンター（毎時45分）とパロー品野店（毎時47分）から1時間おきに出発するおかえり号（タクシー車両）に予約なしで乗車し、エリア内のご自宅付近など原則希望場所で降りられます。

(2) 下り・帰り方面の運行イメージ



(3) 概算費用

下記のとおり他路線とのサービスのバランス等を考慮し、週5日での運行を考えています。

| 運行内容 | 経費 | 収入 | 支出 | 収支率 |
|---------------------|--------|-------|--------|------|
| 現行コミュニティバス運行（週7日）R4 | 1564万円 | 90万円 | 1474万円 | 5.8% |
| 品野おでかけバス（週5日） | 1593万円 | 136万円 | 1457万円 | 8.5% |

社会実験で利用実態や利用者の声、運行経費等から持続可能な運行方法を検証します。

| | 品野おでかけバス | | |
|------|--|--|---|
| | 上り・行き | | 下り・帰り |
| 運行形態 | バス停で乗り降り おでかけ号 | バス停で乗り自宅付近など希望場所で降りられる おかえり号 | |
| 運行日数 | 週5日（月～金）※祝日の場合も運行 | | |
| 運行時間 | 7:58～14:58 | 14:45～17:45 | 10:45～17:45 |
| 運行便数 | 全路線4便 | 3便（15～17時頃） | 7便（10～16時台） |
| 乗車場所 | 各バス停 | 各バス停 （要事前予約） | 毎時経由 しなのBC、パロー品野店 事前予約 その他バス停は同一路線での降車に限り事前予約で乗車可能 |
| 降車場所 | 同一路線かつ運行エリア内の原則希望場所（安全に運行できる場所） | | |
| 利用方法 | 時刻にバス停へ | しなのBC（毎時45分）、パロー品野店（毎時47分）は予約なしで乗車、それ以外のバス停は事前予約で乗車し、原則希望場所で降車 | |
| 予約方法 | 予約なし | パロー品野店及びしなのBC以外のバス停で乗車する場合は、1時間前までに電話予約（0120-70-3745） | |
| 利用料金 | 100円（回数券可） | 300円（回数券可） | |
| 満員時 | 追加車両原則なし | | |
| その他 | 乳児無料、同伴者がいれば幼児2名まで無料、障害者半額（1種手帳の方は付添も半額） | | |

参考: 運行エリア

